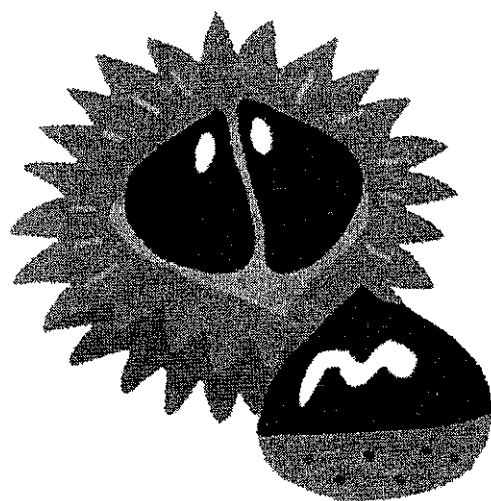




なかしん

景況レポート



2020年 秋
中兵庫信用金庫

No.143

経営企画部

第 143 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2020 年 9 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2020 年 9 月を調査時点とする 2020 年度第 2 四半期(2020 年 7 月～9 月)実績(9 月は予想)、及び 2020 年度第 3 四半期(2020 年 10 月～12 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2020 年 9 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	427 先 (回答率 99.3%)
その他	この調査における景気判断の基準として、デフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	108	107
卸売業	37	37
小売業	106	105
サービス業	69	69
建設業	77	77
不動産業	33	32
合計	430	427

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

I. 今期景況の実績について

1. 総合的景況判断

○2020年9月期業況判断指数

項目 分類	① 2020年6月期	② 2020年9月期	②-① 増減	2020年12月期 予想
製造業	△63.0	△44.8	18.2	△43.0
非製造業	△56.7	△41.1	15.6	△39.8
全業種	△58.2	△42.0	16.2	△40.7

○前回調査比

今期（2020年7月～9月期）の景況をみると、業況DIは製造業で18.2ポイント増加し、非製造業で15.6ポイント増加した。全体では16.2ポイント増加し△42.0と改善した。

業種別でみると、製造業で18.2ポイント、卸売業で19.6ポイント、小売業で18.3ポイント、サービス業で10.2ポイント、建設業で14.0ポイント、不動産業で17.7ポイント増加と、全ての業種で増加した。

○前年同期比

前年同期比では全体で27.6ポイント減少した。

業種別でみると、製造業で44.8ポイント、卸売業で23.1ポイント、小売業で21.5ポイント、サービス業で34.8ポイント、建設業で10.4ポイント、不動産業で20.1ポイント減少と、全ての業種で減少した。

（9ページ参照）

○次期予想

次期予想については、今回調査比では製造業で1.8ポイント、卸売業で7.9ポイント、小売業で3.1ポイント、サービス業で1.0ポイント増加し、不動産業は変わらず、建設業で4.0ポイント減少し、全体では1.3ポイント増加する見通しである。

（9ページ参照）

業種別業況判断

① 製造業

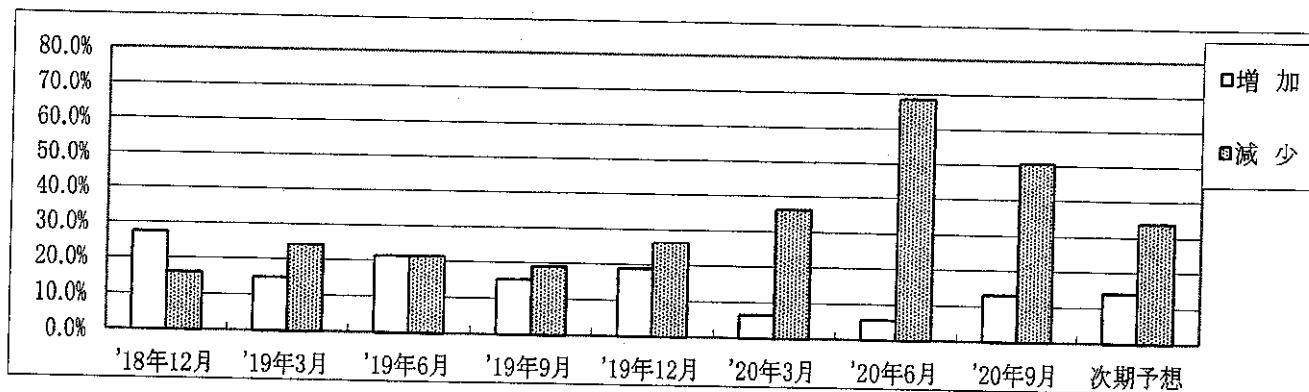
業況DIは前回調査より18.2ポイント増加し△44.8、生産販売DIは25.5ポイント増加し△37.4、収益DIは31.1ポイント増加し△37.4と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは1.8ポイント増加し△43.0、生産販売DIは17.8ポイント増加し△19.6、収益DIは14.0ポイント増加し△23.4と全てにおいて改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

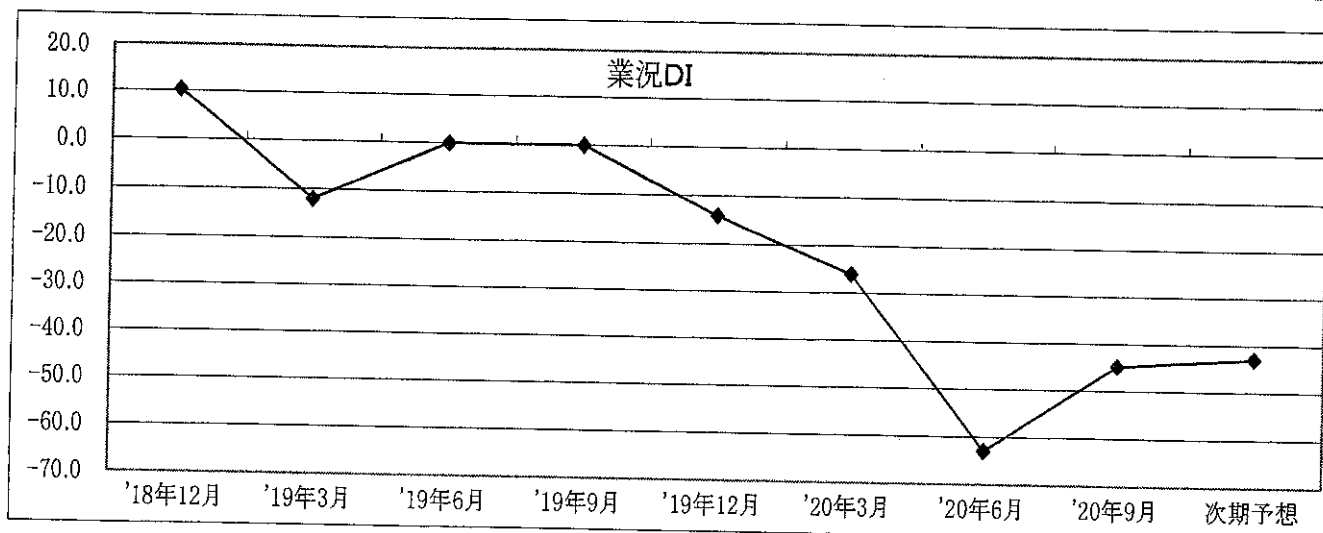
売上増減企業数の推移

	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
増加	27.4%	14.8%	21.3%	15.2%	18.9%	6.5%	5.6%	13.1%	14.0%
減少	16.0%	24.1%	21.3%	19.0%	26.4%	36.1%	68.5%	50.5%	33.6%
DI	11.4	△9.3	0.0	△3.8	△7.5	△29.6	△62.9	△37.4	△19.6



業況DIの推移

年月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
業況DI	10.4	△12.0	0.0	0.0	△14.1	△26.0	△63.0	△44.8	△43.0



② 卸売業

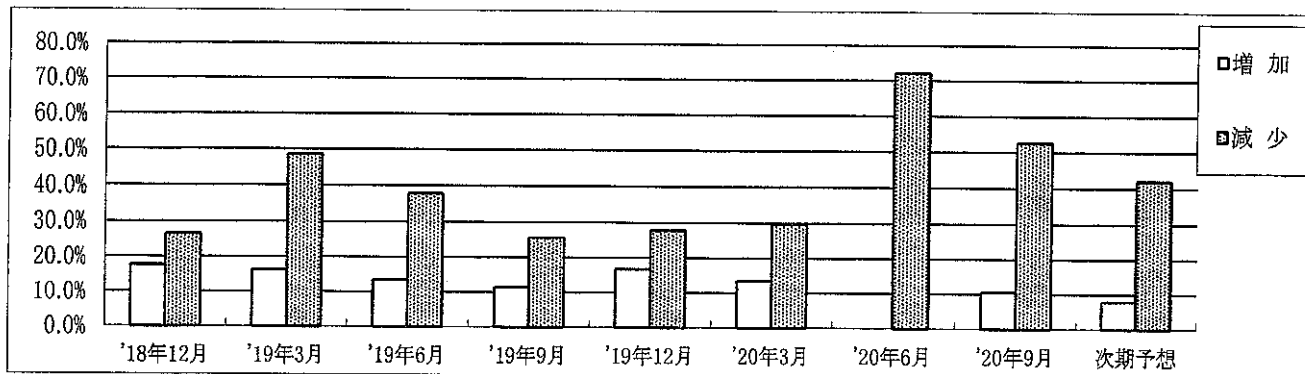
業況DIは前回調査より19.6ポイント増加し△52.6、生産販売DIは30.1ポイント増加し△42.1、収益DIは27.6ポイント増加し△47.4と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは7.9ポイント増加し△44.7、生産販売DIは7.9ポイント増加し△34.2、収益DIは10.6ポイント増加し△36.8と全てにおいて改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

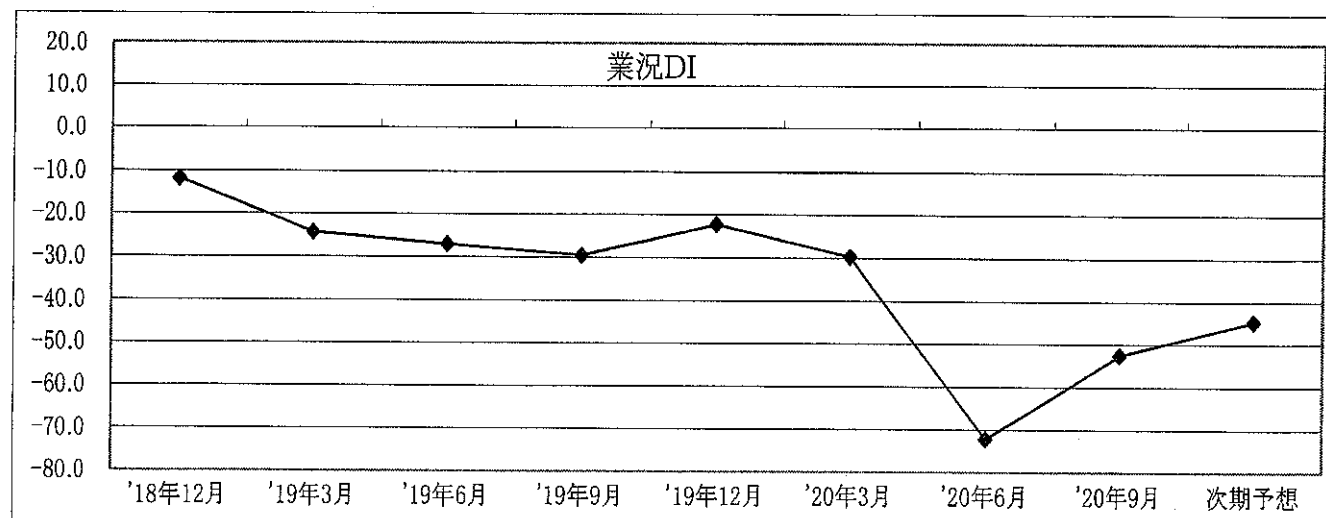
売上増減企業数の推移

	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
増加	17.6%	16.2%	13.5%	11.4%	16.7%	13.5%	0.0%	10.5%	7.9%
減少	26.5%	48.6%	37.8%	25.7%	27.8%	29.7%	72.2%	52.6%	42.1%
DI	△ 8.9	△ 32.4	△ 24.3	△ 14.3	△ 11.1	△ 16.2	△ 72.2	△ 42.1	△ 34.2



業況DIの推移

年月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
業況DI	△ 11.8	△ 24.3	△ 27.0	△ 29.5	△ 22.3	△ 29.7	△ 72.2	△ 52.6	△ 44.7



③ 小売業

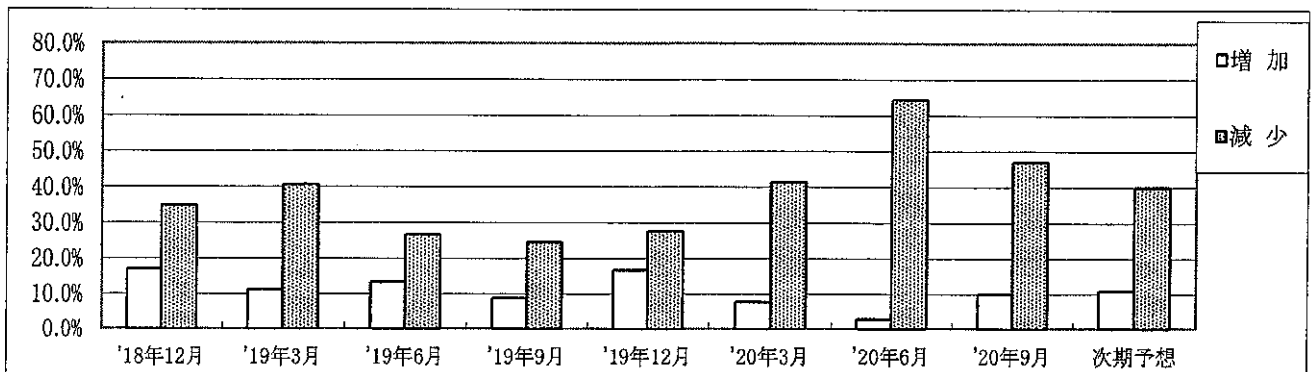
業況DIは前回調査より18.3ポイント増加し△47.0、生産販売DIは24.5ポイント増加し△37.0、収益DIは25.4ポイント増加し△39.0と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは3.1ポイント増加し△43.9、生産販売DIは8.0ポイント増加し△29.0、収益DIは9.0ポイント増加し△30.0と全てにおいて改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

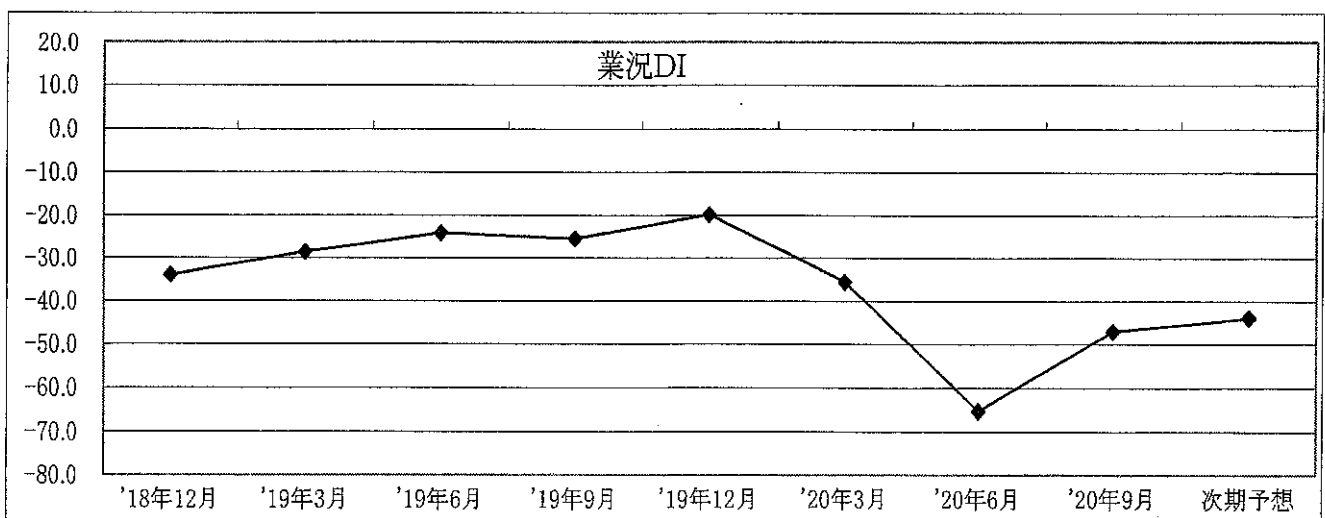
売上増減企業数の推移

	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
増加	17.0%	11.3%	13.3%	8.8%	16.8%	7.7%	2.9%	10.0%	11.0%
減少	34.9%	40.6%	26.7%	24.5%	27.7%	41.3%	64.4%	47.0%	40.0%
DI	△17.9	△29.3	△13.4	△15.7	△10.9	△33.6	△61.5	△37.0	△29.0



業況DIの推移

年月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
業況DI	△34.0	△28.5	△24.1	△25.5	△19.8	△35.6	△65.3	△47.0	△43.9



④ サービス業

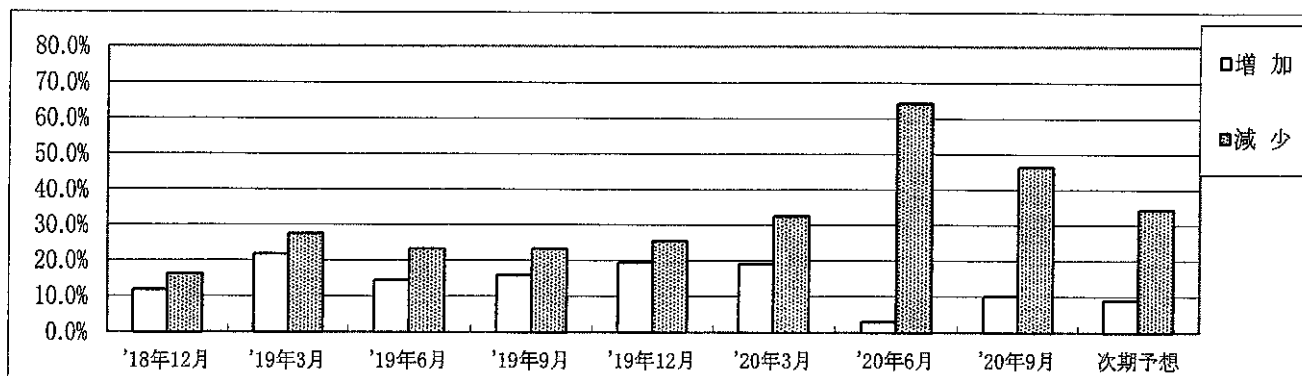
業況DIは前回調査より10.2ポイント増加し△45.0、生産販売DIは24.9ポイント増加し△36.3、収益DIは25.0ポイント増加し△36.2と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは1.0ポイント増加し△44.0、生産販売DIは11.0ポイント増加し△25.3、収益DIは13.9ポイント増加し△22.3と全てにおいて改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

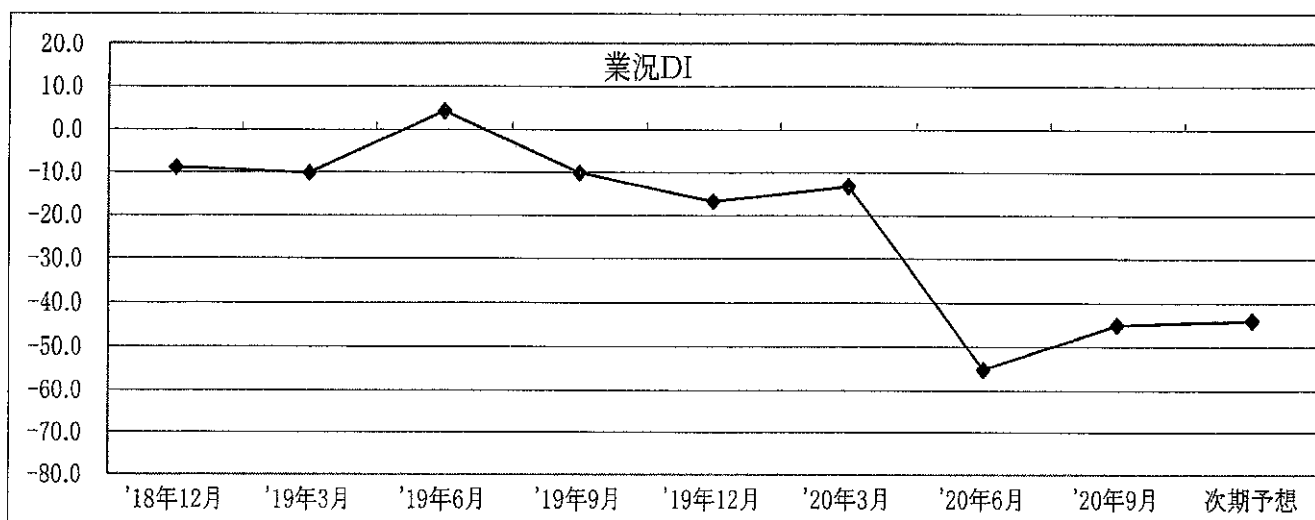
売上増減企業数の推移

	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
増加	11.8%	21.7%	14.5%	15.9%	19.4%	19.1%	3.0%	10.1%	9.0%
減少	16.2%	27.5%	23.2%	23.2%	25.4%	32.4%	64.2%	46.4%	34.3%
DI	△4.4	△5.8	△8.7	△7.3	△6.0	△13.3	△61.2	△36.3	△25.3



業況DIの推移

年月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
業況DI	△8.9	△10.2	4.3	△10.2	△16.7	△13.2	△55.2	△45.0	△44.0



⑤ 建設業

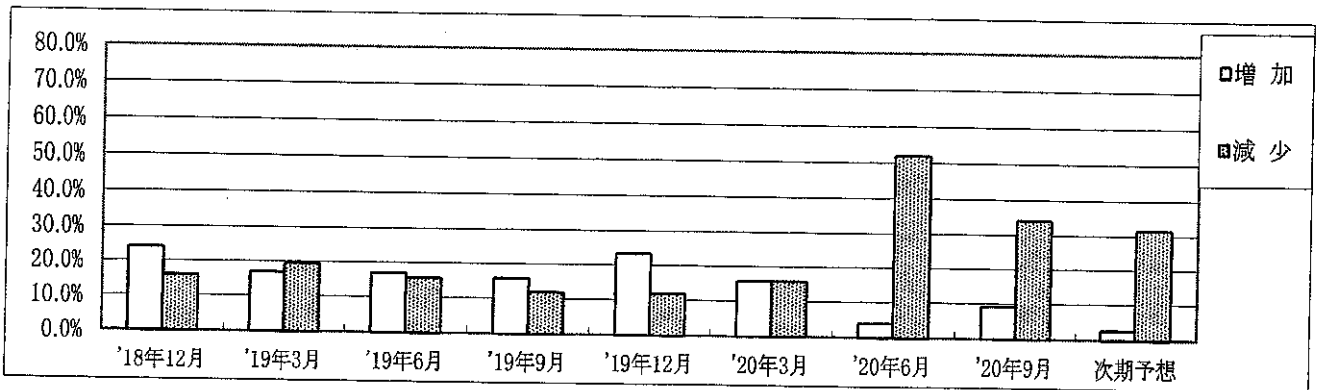
業況DIは前回調査より14.0ポイント増加し△27.6、生産販売DIは23.0ポイント増加し△25.0、収益DIは20.4ポイント増加し△27.6と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは4.0ポイント減少し△31.6、生産販売DIは3.8ポイント減少し△28.8と悪化する見通しで、収益DIは4.3ポイント増加し△23.3と改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

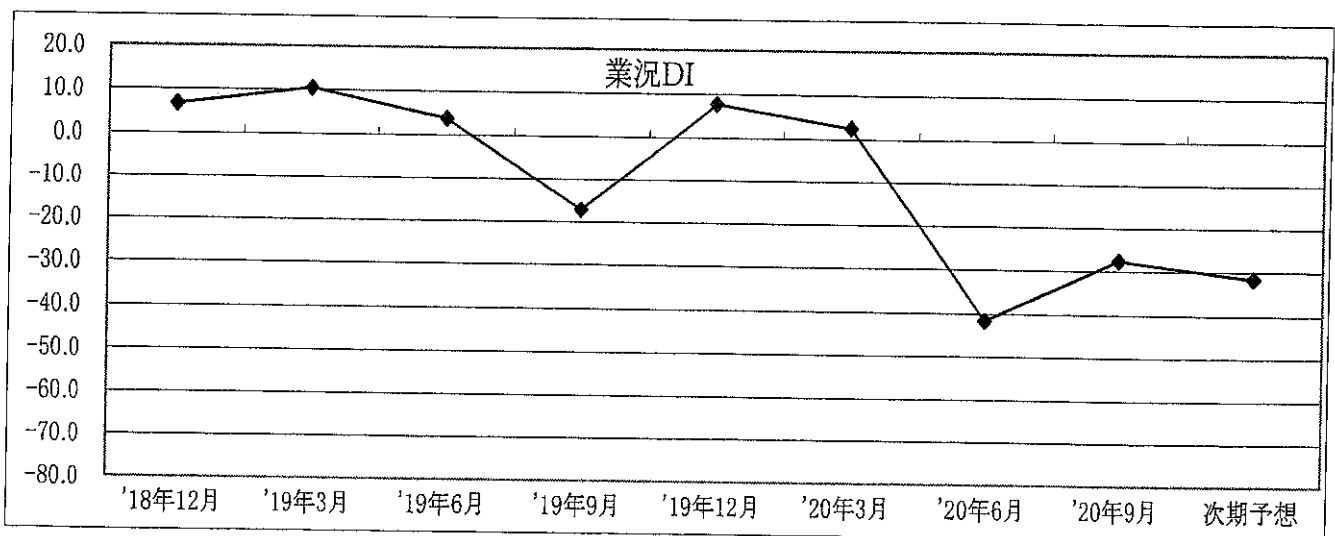
売上増減企業数の推移

	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
増加	24.0%	16.9%	16.9%	15.8%	23.4%	15.8%	3.9%	9.2%	2.7%
減少	16.0%	19.5%	15.6%	11.8%	11.7%	15.8%	51.9%	34.2%	31.5%
DI	8.0	△2.6	1.3	4.0	11.7	0.0	△48.0	△25.0	△28.8



業況DIの推移

年月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
業況DI	6.7	10.4	3.9	△17.2	7.8	2.6	△41.6	△27.6	△31.6



⑥ 不動産業

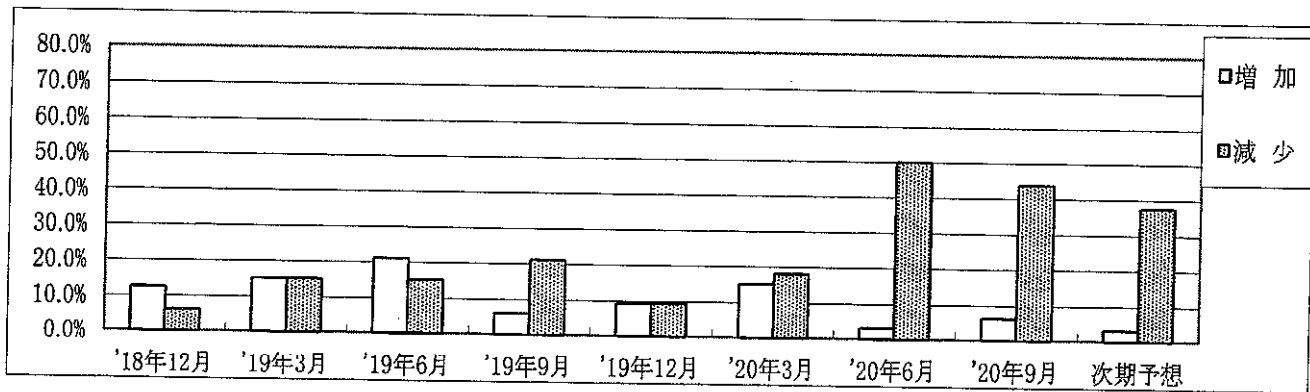
業況DIは前回調査より17.7ポイント増加し△32.3、生産販売DIは9.4ポイント増加し△37.5、収益DIは12.5ポイント増加し△37.5と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは変わらず△32.3、生産販売DIは3.1ポイント増加し△34.4、収益DIは6.3ポイント増加し△31.2と改善する見通しである。

(9・10・11・18 ページ参照)

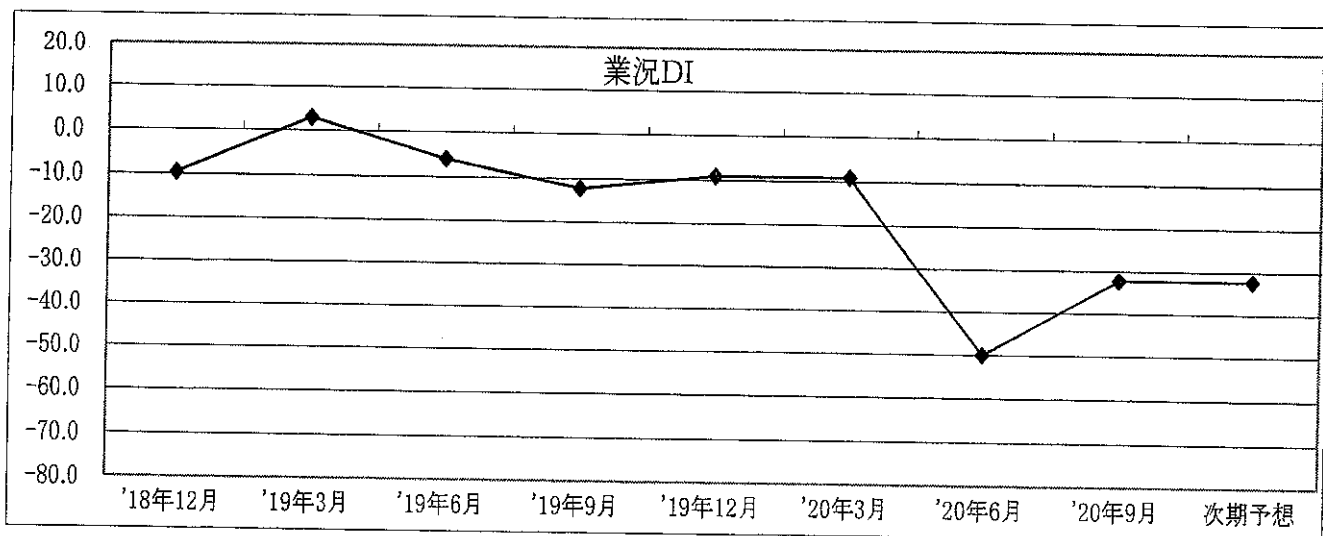
売上増減企業数の推移

	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
増加	12.5%	15.2%	21.2%	6.1%	9.4%	15.2%	3.1%	6.3%	3.1%
減少	6.3%	15.2%	15.2%	21.2%	9.4%	18.2%	50.0%	43.8%	37.5%
DI	6.3	0.0	6.0	△15.1	0.0	△3.0	△46.9	△37.5	△34.4



業況DIの推移

年月	'18年12月	'19年3月	'19年6月	'19年9月	'19年12月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	次期予想
業況DI	△9.6	3.0	△6.1	△12.2	△9.1	△9.1	△50.0	△32.3	△32.3

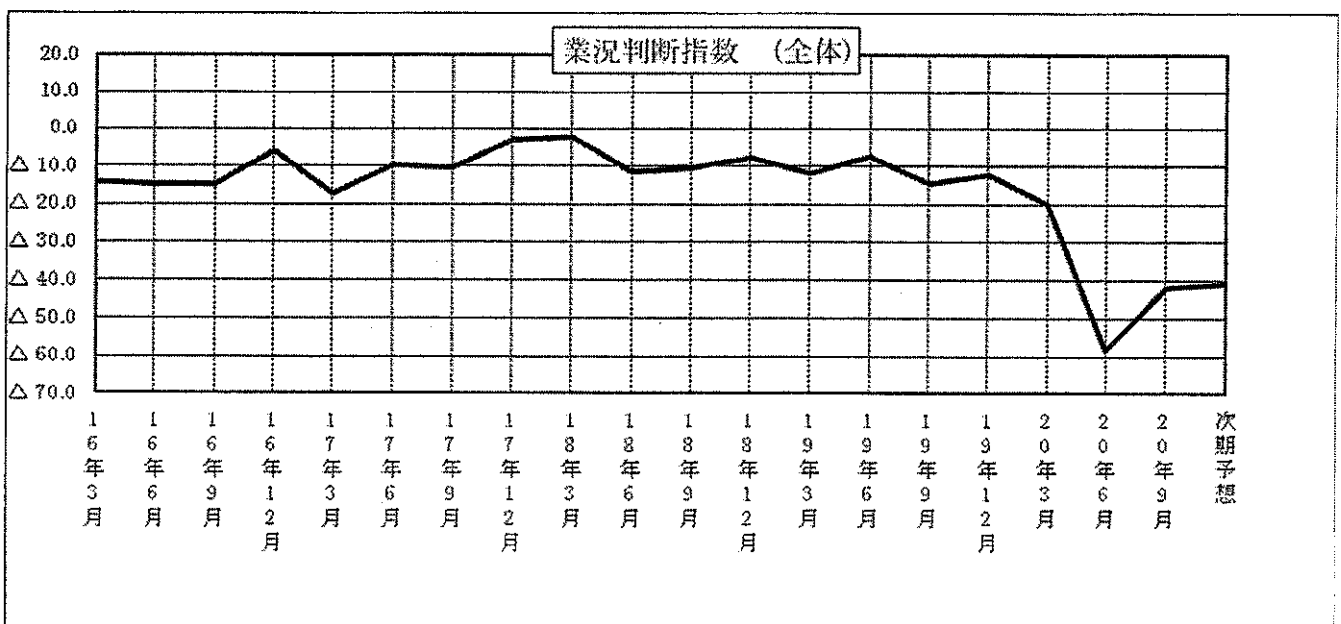


業況の推移

調査時点	変動	良い	普通	悪い	D I
		A	B	C	(A-C)
2019年	7~9月	10.9	63.8	25.3	△ 14.4
2019年	10~12月	11.9	64.0	24.1	△ 12.2
2020年	1~3月	9.4	61.1	29.5	△ 20.1
2020年	4~6月	1.7	38.4	59.9	△ 58.2
2020年	7~9月	6.7	44.6	48.7	△ 42.0
見通し	10~12月	4.3	50.7	45.0	△ 40.7

業種別業況(2020年7月~9月)

業種	変動	良い	普通	悪い	D I	前回調査	前年同期	次回予想
		A	B	C	(A-C)	D I	D I	D I
製造業		10.3	34.6	55.1	△ 44.8	△ 63.0	0.0	△ 43.0
非製造業		5.4	48.1	46.5	△ 41.1	△ 56.7	△ 18.9	△ 39.8
(卸売業)		5.3	36.8	57.9	△ 52.6	△ 72.2	△ 29.5	△ 44.7
(小売業)		7.1	38.8	54.1	△ 47.0	△ 65.3	△ 25.5	△ 43.9
(サービス業)		1.4	52.2	46.4	△ 45.0	△ 55.2	△ 10.2	△ 44.0
(建設業)		7.9	56.6	35.5	△ 27.6	△ 41.6	△ 17.2	△ 31.6
(不動産業)		3.2	61.3	35.5	△ 32.3	△ 50.0	△ 12.2	△ 32.3
全体		6.7	44.6	48.7	△ 42.0	△ 58.2	△ 14.4	△ 40.7



2. 生産・販売状況

生産・販売状況は前回に比べ「増加した」とする企業は6.9%増加、「減少した」とする企業は17.0%減少し、D Iは全体で23.9%増加し△35.3と改善した。

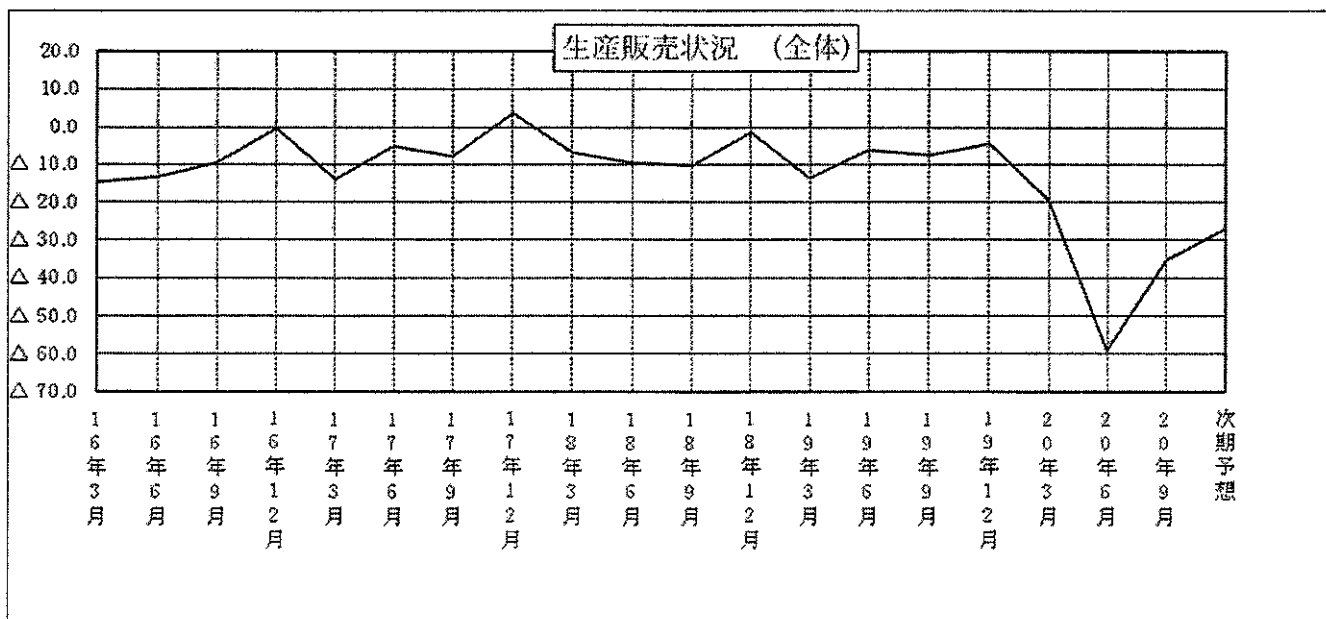
次回予想D Iは全体で8.4%増加し、△26.9と改善する見通しである。

生産・販売状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	7~9月	12.9	66.6	20.5	△ 7.6
2019年	10~12月	18.4	58.9	22.7	△ 4.3
2020年	1~3月	11.7	57.1	31.2	△ 19.5
2020年	4~6月	3.5	33.8	62.7	△ 59.2
2020年	7~9月	10.4	43.9	45.7	△ 35.3
見通し	10~12月	9.1	54.9	36.0	△ 26.9

業種別生産・販売状況(2020年7月~9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		13.1	36.4	50.5	△ 37.4	△ 62.9	△ 19.6
卸売業		10.5	36.9	52.6	△ 42.1	△ 72.2	△ 34.2
小売業		10.0	43.0	47.0	△ 37.0	△ 61.5	△ 29.0
サービス業		10.1	43.5	46.4	△ 36.3	△ 61.2	△ 25.3
建設業		9.2	56.6	34.2	△ 25.0	△ 48.0	△ 28.8
不動産業		6.3	50.0	43.8	△ 37.5	△ 46.9	△ 34.4
全体		10.4	43.9	45.7	△ 35.3	△ 59.2	△ 26.9



3. 収益状況

前回に比べ、収益が「増加した」とする企業が 6.9 ㊦増加、「減少した」とする企業は 18.2 ㊦減少し、D I は全体で 25.1 ㊦増加し△36.7 と改善した。

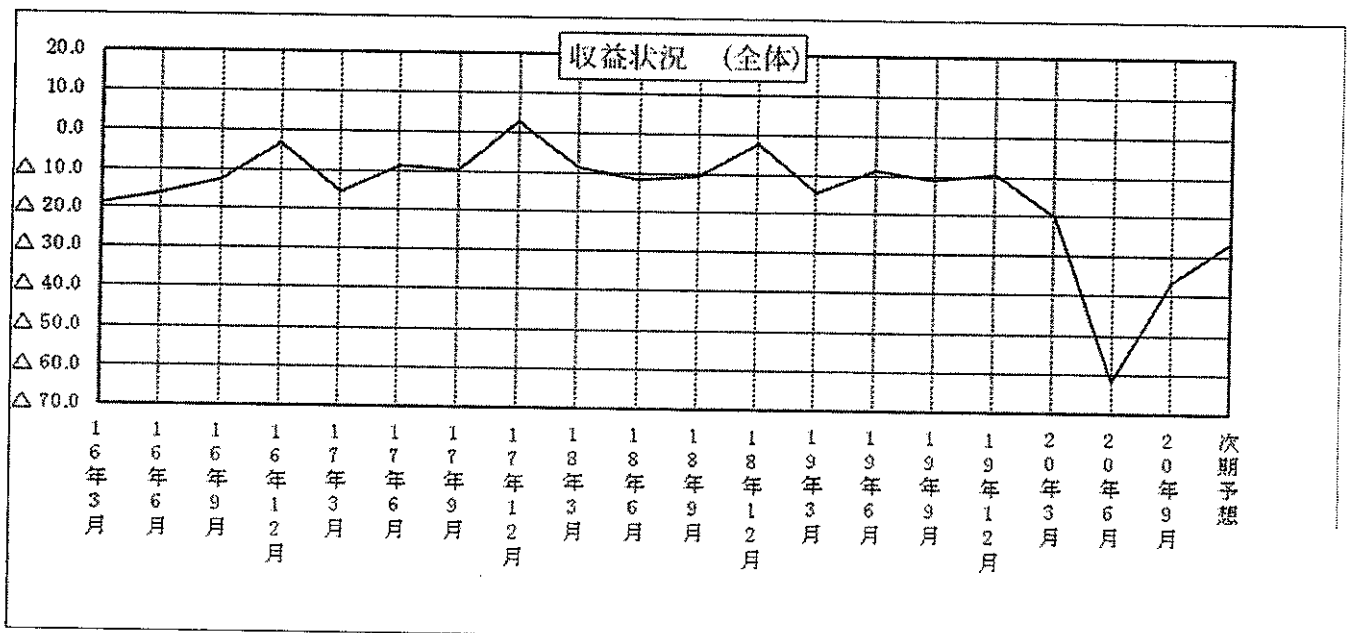
次回予想D I は 10.1 ㊦増加し、△26.6 と改善する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	7~9月	10.0	69.3	20.7	△ 10.7
2019年	10~12月	14.3	62.1	23.6	△ 9.3
2020年	1~3月	9.9	60.1	30.0	△ 20.1
2020年	4~6月	2.1	34.0	63.9	△ 61.8
2020年	7~9月	9.0	45.3	45.7	△ 36.7
見通し	10~12月	8.9	55.6	35.5	△ 26.6

業種別収益状況(2020年7月~9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		12.1	38.4	49.5	△ 37.4	△ 68.5	△ 23.4
卸売業		7.9	36.8	55.3	△ 47.4	△ 75.0	△ 36.8
小売業		9.0	43.0	48.0	△ 39.0	△ 64.4	△ 30.0
サービス業		8.7	46.4	44.9	△ 36.2	△ 61.2	△ 22.3
建設業		6.6	59.2	34.2	△ 27.6	△ 48.0	△ 23.3
不動産業		6.3	50.0	43.8	△ 37.5	△ 50.0	△ 31.2
全体		9.0	45.3	45.7	△ 36.7	△ 61.8	△ 26.6



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

前回調査に比べ、在庫状況は「過剰」とする企業が4.3 ㊦減少、「不足」とする企業は5.0 ㊦減少し、D I は全体で0.7 ㊦増加し5.2 となった。

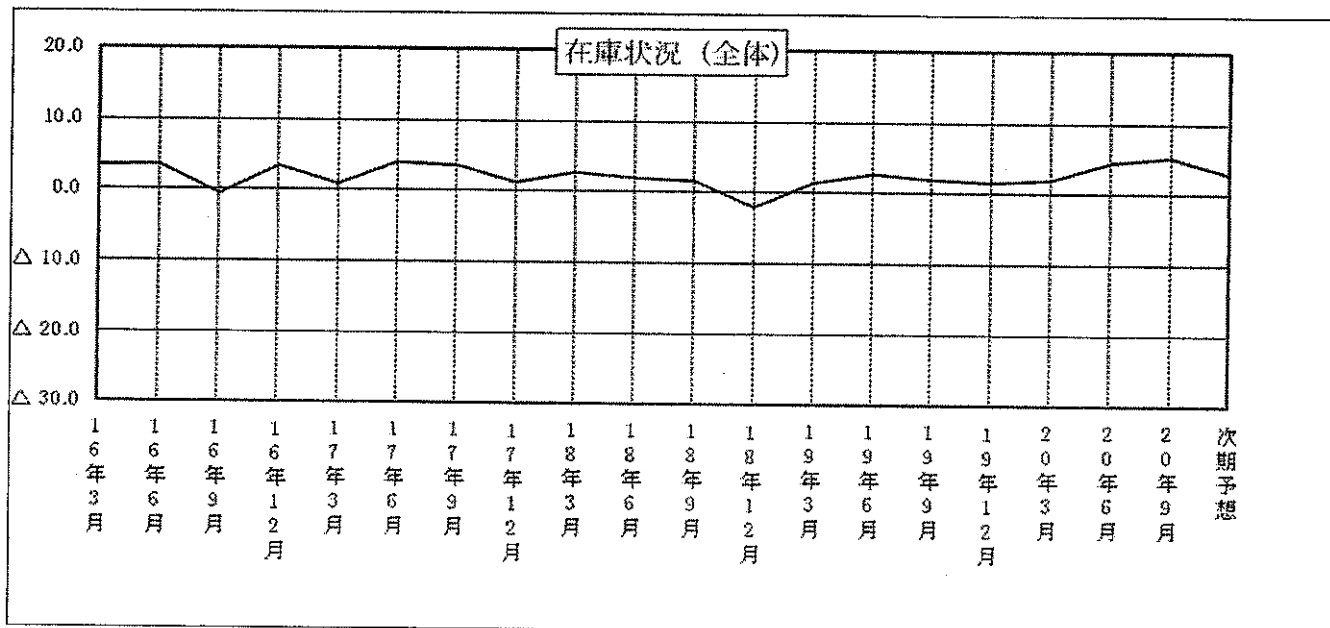
次回予想D I は、2.3 ㊦減少し2.9 となる見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2019年	7~9月	7.4	87.2	5.4	2.0
2019年	10~12月	8.5	84.7	6.8	1.7
2020年	1~3月	8.1	85.7	6.2	1.9
2020年	4~6月	14.6	75.3	10.1	4.5
2020年	7~9月	10.3	84.6	5.1	5.2
見通し	10~12月	7.2	88.5	4.3	2.9

業種別在庫状況(2020年7月~9月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		13.1	79.4	7.5	5.6	9.3	4.6
卸売業		10.5	86.9	2.6	7.9	5.5	7.9
小売業		15.0	78.0	7.0	8.0	5.8	3.0
建設業		2.7	97.3	0.0	2.7	△1.4	0.0
不動産業		3.1	90.7	6.3	△3.2	△3.1	△3.2
全体		10.3	84.6	5.1	5.2	4.5	2.9



○販売価格

販売価格は「上昇した」とする企業は1.7割増加、「下降した」とする企業は5.9減少しD Iは全体で7.6割増加し△2.4と上昇した。

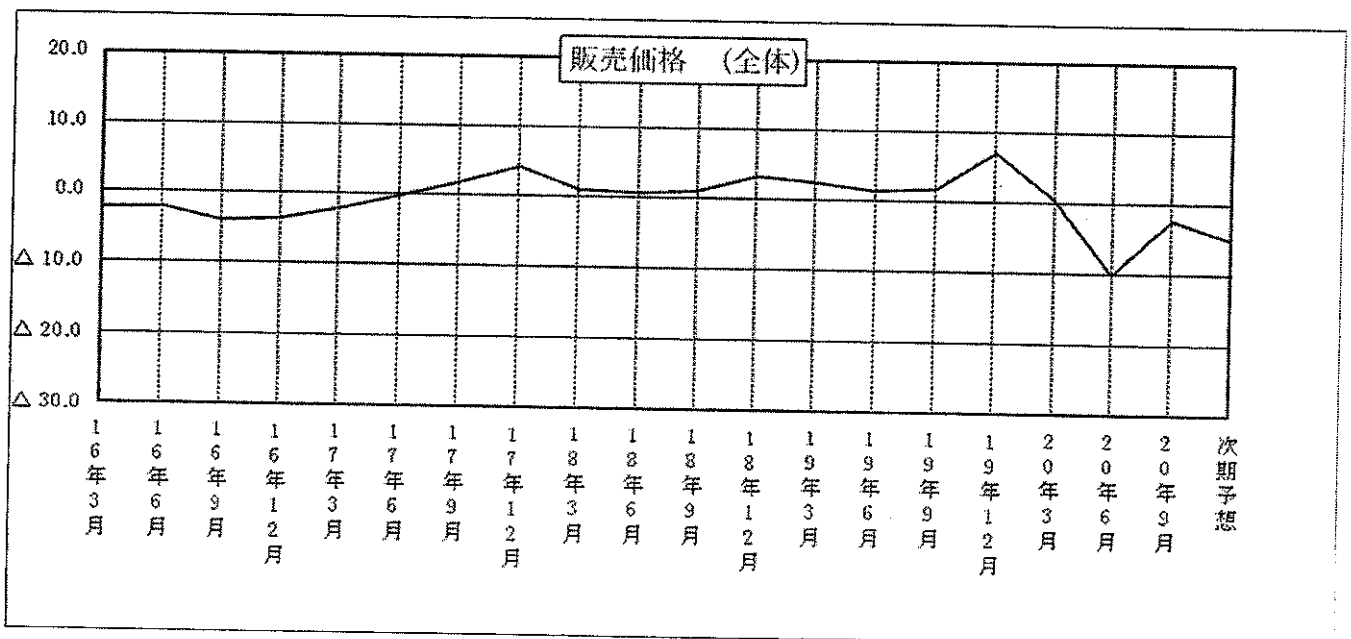
次回予想D Iは、2.7割減少し△5.1と下降する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
2019年	7~9月	6.9	87.8	5.3	1.6
2019年	10~12月	11.4	84.1	4.5	6.9
2020年	1~3月	6.6	87.1	6.3	0.3
2020年	4~6月	2.1	85.8	12.1	△10.0
2020年	7~9月	3.8	90.0	6.2	△2.4
見通し	10~12月	1.9	91.1	7.0	△5.1

業種別販売価格状況(2020年7月~9月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		3.7	94.4	1.9	1.8	△7.4	0.0
卸売業		10.5	76.3	13.2	△2.7	△13.8	△7.9
小売業		2.0	89.0	9.0	△7.0	△13.5	△8.0
サービス業		0.0	95.7	4.3	△4.3	△4.5	△6.0
建設業		7.9	86.8	5.3	2.6	△11.7	△4.1
不動産業		0.0	90.6	9.4	△9.4	△9.4	△9.4
全体		3.8	90.0	6.2	△2.4	△10.0	△5.1



○資金繰り

前回に比べ「楽」とした企業が 3.1 ㊦増加、「苦しい」とした企業は 15.1 ㊦減少し、D I は全体で 18.2 ㊦増加し△18.5 と改善した。

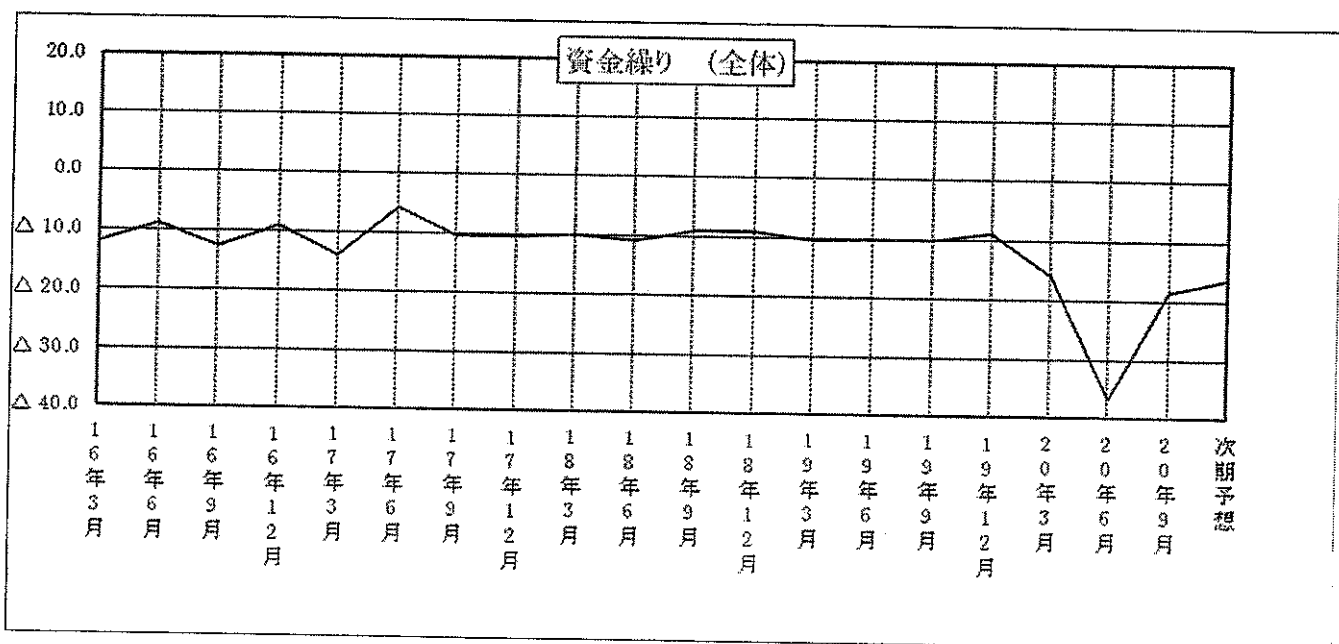
次回予想D I は 2.2 ㊦増加し△16.3 と改善する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2019年	7~9月	4.5	80.7	14.8	△ 10.3
2019年	10~12月	6.0	79.2	14.8	△ 8.8
2020年	1~3月	3.5	77.2	19.3	△ 15.8
2020年	4~6月	1.7	59.9	38.4	△ 36.7
2020年	7~9月	4.8	71.9	23.3	△ 18.5
見通し	10~12月	4.3	75.1	20.6	△ 16.3

業種別資金繰り状況(2020年7月~9月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		7.5	69.1	23.4	△ 15.9	△ 44.4	△ 14.0
卸売業		5.3	68.4	26.3	△ 21.0	△ 36.1	△ 15.8
小売業		6.0	68.0	26.0	△ 20.0	△ 43.3	△ 18.0
サービス業		0.0	73.9	26.1	△ 26.1	△ 43.3	△ 25.4
建設業		4.0	78.7	17.3	△ 13.3	△ 16.9	△ 10.9
不動産業		3.1	78.1	18.8	△ 15.7	△ 25.0	△ 12.5
全体		4.8	71.9	23.3	△ 18.5	△ 36.7	△ 16.3



5. 雇用面の動き

○残業時間

前回に比べ「増加した」とする企業は1.6%増加、「減少した」とする企業は13.3%減少し、D Iは全体で14.9%増加し△18.5となった。

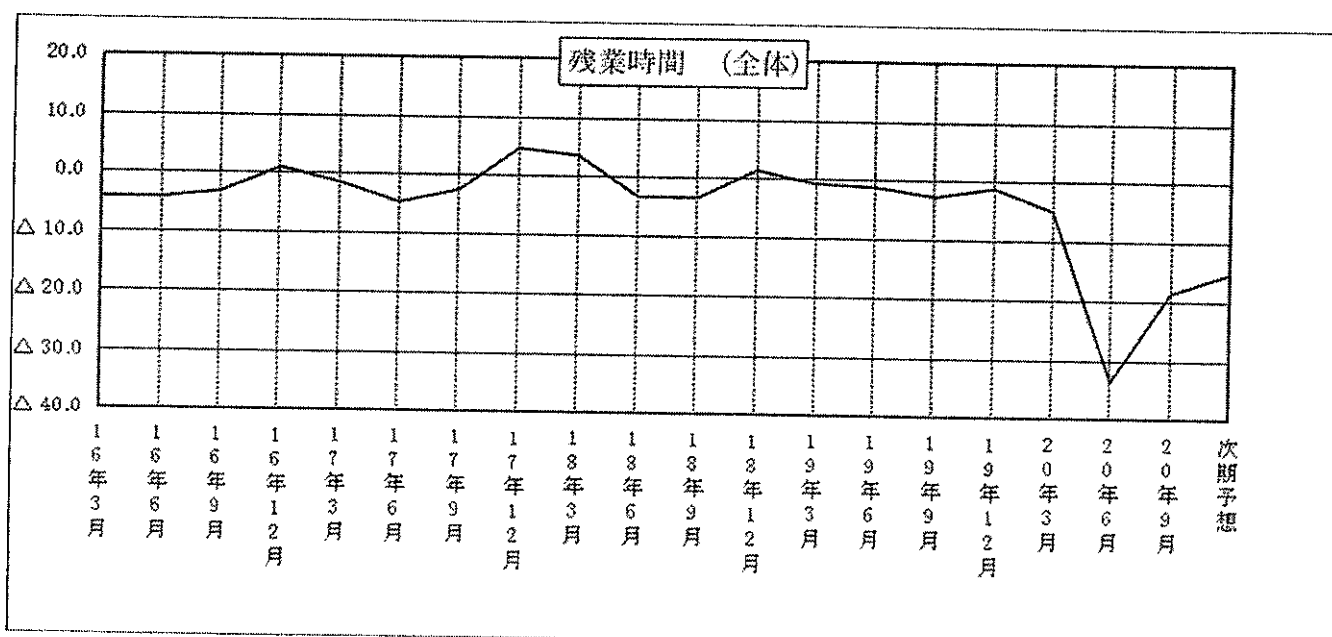
次回予想D Iは全体で3.3%増加し、△15.2となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2019年	7~9月	7.4	82.4	10.2	△ 2.8
2019年	10~12月	7.6	83.6	8.8	△ 1.2
2020年	1~3月	6.1	82.9	11.0	△ 4.9
2020年	4~6月	1.7	63.2	35.1	△ 33.4
2020年	7~9月	3.3	74.9	21.8	△ 18.5
見通し	10~12月	2.9	79.0	18.1	△ 15.2

業種別残業時間状況(2020年7月~9月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		3.7	60.8	35.5	△ 31.8	△ 45.3	△ 23.4
卸売業		7.9	60.5	31.6	△ 23.7	△ 38.9	△ 23.6
小売業		0.0	84.0	16.0	△ 16.0	△ 28.8	△ 11.0
サービス業		2.9	72.5	24.6	△ 21.7	△ 36.9	△ 17.9
建設業		6.6	84.2	9.2	△ 2.6	△ 26.0	△ 6.6
不動産業		0.0	93.7	6.3	△ 6.3	△ 12.5	△ 6.3
全体		3.3	74.9	21.8	△ 18.5	△ 33.4	△ 15.2



○人 手

前回と比べ、「過剰」とした企業は 5.5 ㊦減少、「不足」とする企業は 1.3 ㊦増加し、D I は全体で 6.8 ㊦減少し、△8.7 となった。

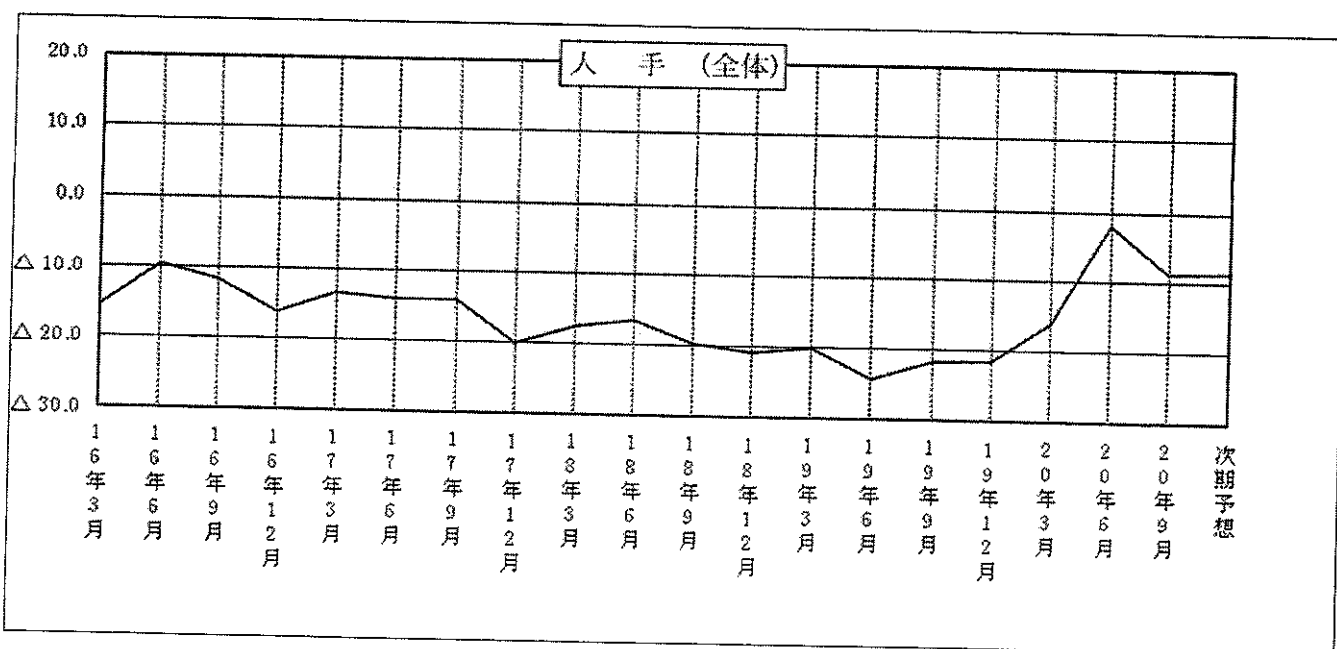
次回予想 D I は全体で 0.1 ㊦増加し、△8.6 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2019年	7~9月	2.4	73.5	24.1	△ 21.7
2019年	10~12月	3.4	71.6	25.0	△ 21.6
2020年	1~3月	4.7	74.5	20.8	△ 16.1
2020年	4~6月	12.2	73.7	14.1	△ 1.9
2020年	7~9月	6.7	77.9	15.4	△ 8.7
見通し	10~12月	5.7	80.0	14.3	△ 8.6

業種別人手状況(2020年7月~9月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		14.2	74.5	11.3	2.9	13.0	3.8
卸 売 業		2.6	89.5	7.9	△ 5.3	△ 8.6	△ 10.5
小 売 業		5.0	84.0	11.0	△ 6.0	△ 3.9	△ 4.0
サ ー ビ ス 業		8.7	65.2	26.1	△ 17.4	△ 3.1	△ 20.9
建 設 業		0.0	73.7	26.3	△ 26.3	△ 15.8	△ 23.7
不 動 産 業		3.1	93.8	3.1	0.0	△ 3.1	0.0
全 体		6.7	77.9	15.4	△ 8.7	△ 1.9	△ 8.6



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、全ての業種で「売上の停滞・減少」と「同業者間の競争の激化」が1位、2位を占め、「人手不足」とする回答も多い。

当面の重点経営施策では、殆どの業種で「販路を広げる」、「経費を節減する」が1位、2位を占めたが、小売業で「品揃えを改善する」が2位、不動産業で「情報力を強化する」が2位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	49.5	同業者間の競争の激化	21.5	人手不足	13.1	工場・機械の狭小・老朽化	11.2
卸売業	売上の停滞・減少	55.3	同業者間の競争の激化	31.6	利幅の縮小 取引先の減少	21.1		
小売業	売上の停滞・減少	55.0	同業者間の競争の激化	27.0	大型店との競争の激化	23.0	商圈人口の減少	12.0
サービス業	売上の停滞・減少	49.3	同業者間の競争の激化	26.1	人手不足	23.2	取引先の減少	14.5
建設業	同業者間の競争の激化	40.8	売上の停滞・減少	39.5	人手不足	22.4	利幅の縮小	15.8
不動産業	同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	37.5			商品物件の不足	21.9	問題なし	18.8

当面の重点経営施策

(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	経費を節減する	57.0	販路を広げる	44.9	人材を確保する	18.7	新製品・技術を開発する	15.0
卸売業	販路を広げる	60.5	経費を節減する	47.4	情報力を強化する	28.9	品揃えを充実する 特になし	13.2
小売業	経費を節減する	64.0	品揃えを改善する	26.0	宣伝・広告を強化する	24.0	売れ筋商品を取扱う	14.0
サービス業	経費を節減する	59.4	販路を広げる	36.2	情報力を強化する	21.7	人材を確保する 教育訓練を強化する	14.5
建設業	経費を節減する	51.4	販路を広げる	41.9	技術力を高める	33.8	人材を確保する	21.6
不動産業	販路を広げる	43.8	情報力を強化する	40.6	経費を節減する 宣伝・広告を強化する	31.3		

Ⅱ. 2020年度・第3四半期の景況見通しについて

業況見通しは、建設業のみ悪化する見通しとなり、D Iは全体で1.3ポイント増加し、△40.7の予想である。

生産販売見通しは、建設業のみが悪化する見通しとなり、D Iは全体で8.4ポイント増加し、△26.9の予想である。

収益見通しは全ての業種が改善する見通しとなり、D Iは全体で10.1ポイント増加し、△26.6の予想である。

2020年度・第3四半期(2020年10月～12月)の業況見通し

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	2020年7月～9月 D I
製造業		7.5	42.0	50.5	△ 43.0	△ 44.8
卸売業		5.3	44.7	50.0	△ 44.7	△ 52.6
小売業		4.1	47.9	48.0	△ 43.9	△ 47.0
サービス業		1.5	53.0	45.5	△ 44.0	△ 45.0
建設業		3.9	60.6	35.5	△ 31.6	△ 27.6
不動産業		0.0	67.7	32.3	△ 32.3	△ 32.3
全体		4.3	50.7	45.0	△ 40.7	△ 42.0

2020年度・第3四半期(2020年10月～12月)の生産販売見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	2020年7月～9月 D I
製造業		14.0	52.4	33.6	△ 19.6	△ 37.4
卸売業		7.9	50.0	42.1	△ 34.2	△ 42.1
小売業		11.0	49.0	40.0	△ 29.0	△ 37.0
サービス業		9.0	56.7	34.3	△ 25.3	△ 36.3
建設業		2.7	65.8	31.5	△ 28.8	△ 25.0
不動産業		3.1	59.4	37.5	△ 34.4	△ 37.5
全体		9.1	54.9	36.0	△ 26.9	△ 35.3

2020年度・第3四半期(2020年10月～12月)の収益見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	2020年7月～9月 D I
製造業		11.2	54.2	34.6	△ 23.4	△ 37.4
卸売業		7.9	47.4	44.7	△ 36.8	△ 47.4
小売業		11.0	48.0	41.0	△ 30.0	△ 39.0
サービス業		9.0	59.7	31.3	△ 22.3	△ 36.2
建設業		4.1	68.5	27.4	△ 23.3	△ 27.6
不動産業		6.3	56.2	37.5	△ 31.2	△ 37.5
全体		8.9	55.6	35.5	△ 26.6	△ 36.7

問1. 貴社では、売上高がコロナ前の水準に回復する時期を、いつごろと見込んでいますか。1～7の中からお答えください。

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. 現状でコロナ前に到達・上回っている | 5. 2023年以降 |
| 2. 2020年中 | 6. 戻ることはない |
| 3. 2021年中 | 7. わからない |
| 4. 2022年中 | |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	合計
製造業		5	5	26	19	8	9	34	106
卸売業		0	3	6	3	6	3	17	38
小売業		2	5	19	6	14	3	50	99
サービス業		1	3	11	11	4	4	35	69
建設業		5	6	14	15	8	1	28	77
不動産業		3	1	4	4	5	0	15	32
合計	回答者数	16	23	80	58	45	20	179	421
	回答割合	3.8%	5.5%	19.0%	13.8%	10.7%	4.7%	42.5%	100.0%

問2. 貴社では、テレワークや在宅勤務、リモートワークといった、出社を必要としない就労形態を実施（予定を含む。）していますか。実施している方は1～3の中からお答えください。実施していない方はその理由について、最も当てはまるものを4～0の中からお答えください。

実施した(予定を含む)

1. コロナウイルス感染拡大前から実施済み
2. コロナウイルスをきっかけに実施した
3. これから実施する予定

実施していない

4. 実施できる業務ではない
5. 実施コストがかかる
6. セキュリティ面で不安
7. 従業員を管理できない
8. ITに知見を持つ人材がいない
9. 従業員がいない(家族経営等)
0. その他

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
製造業		3	8	5	79	2	0	3	1	4	2	107
卸売業		0	1	0	32	1	0	1	0	2	1	38
小売業		0	3	3	77	3	1	2	0	7	1	97
サービス業		0	2	1	56	2	1	0	0	4	2	68
建設業		1	1	0	71	0	0	0	1	1	2	77
不動産業		1	1	2	16	2	0	0	1	7	2	32
合計	回答者数	5	16	11	331	10	2	6	3	25	10	419
	回答割合	1.2%	3.8%	2.6%	79.0%	2.4%	0.5%	1.4%	0.7%	6.0%	2.4%	100.0%

問3. 貴社では、今現在、雇用ならびに1人当たり支給額（給与、手当、賞与等）に関する方針について、どのようにお考え（予定を含む）ですか。正規社員は1～5の中から、非正規社員（パート、アルバイト、派遣社員等）は6～0の中から、それぞれお答えください。

正規社員

非正規社員

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 雇用、支給額とも維持・増加する | 6. 雇用、支給額とも維持・増加する |
| 2. 雇用は維持・増加するが、支給額を減らす | 7. 雇用は維持・増加するが、支給額を減らす |
| 3. 雇用を減らし、支給額は維持・増加する | 8. 雇用を減らし、支給額は維持・増加する |
| 4. 雇用、支給額とも減らす | 9. 雇用、支給額とも減らす |
| 5. 該当者はいない | 0. 該当者はいない |

業種	回答No	1	2	3	4	5	合計	6	7	8	9	0	合計
	製造業		65	19	4	3	16	107	46	8	6	6	41
卸売業		15	11	0	1	11	38	8	6	2	2	19	37
小売業		42	19	2	2	34	99	30	15	1	2	51	99
サービス業		37	13	3	1	12	66	22	9	3	1	28	63
建設業		48	8	1	0	19	76	22	3	2	1	45	73
不動産業		12	3	1	1	15	32	5	3	0	1	21	30
合計	回答者数	219	73	11	8	107	418	133	44	14	13	205	409
	回答割合	52.4%	17.5%	2.6%	1.9%	25.6%	100.0%	32.5%	10.8%	3.4%	3.2%	50.1%	100.0%

問4. 貴社では、今現在、今後の事業の見直しについて、実施・検討していることはありますか。実施・検討している方は、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 調達先・調達方法（多様化・分散など） | 6. 生産・販売拠点の見直し |
| 2. 勤務時間、勤務方法 | 7. 事業全体（事業転換など） |
| 3. 職場環境（3密防止など） | 8. 事業譲渡・廃業 |
| 4. 委託先・外注先選定の見直し | 9. その他 |
| 5. 事業継続計画（BCP）の整備・見直し | 0. 実施・検討していない |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
	製造業		17	17	25	5	1	10	4	1	0	49
卸売業		10	10	7	3	1	5	1	3	0	12	52
小売業		13	21	23	0	1	3	3	0	0	58	122
サービス業		5	12	18	2	5	4	1	3	0	35	85
建設業		7	10	16	8	0	3	2	0	0	46	92
不動産業		6	5	9	3	1	3	4	0	0	14	45
合計	回答数	58	75	98	21	9	28	15	7	0	214	525
	回答割合	11.0%	14.3%	18.7%	4.0%	1.7%	5.3%	2.9%	1.3%	0.0%	40.8%	100.0%

問5. 貴社では、今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることはありますか。
実施・検討している方は1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 営業方法の模索（オンライン商談など） | 6. 既存顧客に対するサポートの徹底 |
| 2. 販売チャネルの模索（配達など） | 7. 生産・販売拠点の拡充 |
| 3. 新しい顧客の開拓 | 8. 同業者・外部支援機関等との連携強化 |
| 4. 広告宣伝方法の模索（SNS活用など） | 9. その他 |
| 5. 新商品・サービスの開発 | 0. 実施・検討していない |

業種	回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
製造業		18	8	24	14	10	13	5	5	0	46	143
卸売業		7	7	9	4	4	7	0	1	0	20	59
小売業		11	7	22	16	4	8	0	5	0	56	129
サービス業		4	3	18	12	5	11	2	6	0	31	92
建設業		5	2	14	7	1	14	3	7	0	44	97
不動産業		7	2	6	8	2	5	0	3	0	12	45
合計	回答数	52	29	93	61	26	58	10	27	0	209	565
	回答割合	9.2%	5.1%	16.5%	10.8%	4.6%	10.3%	1.8%	4.8%	0.0%	37.0%	100.0%

「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」のまとめ
(景気動向調査の有効回答先から調査したものです)

1. 売上高の回復時期について、「わからない」が42.5%と最も多く、つづいて「2021年中」が19.0%、「2022年中」が13.8%、「2023年中」が10.7%であった。「現状でコロナ前に到達・上回っている」が3.8%、「戻ることはない」が4.7%であった
2. テレワークなどの出社を必要としない就労形態の実施状況について、「実施した」の中で「コロナウイルスをきっかけに実施した」が3.8%と最も多かった。「実施していない」の中で「実施できる業務ではない」が79.0%と最も多かった。
3. 雇用ならびに1人当たり支給額に関する方針について、「正規社員」については「雇用、支給額とも維持・増加する」が52.4%と最も多く、続いて「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす」が17.5%であり、「該当者はいない」が25.6%であった。「非正規社員」については「雇用、支給額とも維持・増加する」が32.5%と最も多く、続いて「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす」が10.8%であり、「該当者はいない」が50.1%であった。
4. 今後の事業の見直しについては、「職場環境（3密防止など）」が18.7%と最も多く、続いて「勤務時間、勤務方法」が14.3%、「調達先・調達方法（多様化・分散など）」が11.0%であり、「実施・検討していない」が40.8%であった。
5. 営業拡大について、「新しい顧客の開拓」が16.5%と最も多く、続いて「広告宣伝方法の模索（SNS活用など）」が10.8%、「既存顧客に対するサポートの徹底」が10.3%であり、「実施・検討はしていない」37.0%であった。

新型コロナウイルスの感染拡大による売上高の回復時期については、来年以降と予想されている事業先が多く、売上高への影響については長期化すると思われる。そのような厳しい経営環境でも、雇用を維持しようと努力されている事業先が多く、今後も中小企業に対する政府の補助金等の支援が一層求められる。